

横浜三塔

(出典:wikipedia)

横浜三塔（よこはまさんとう）は、神奈川県横浜市中区の関内地区にある、塔を持つ3つの建物の愛称である。

キングの塔（神奈川県庁本庁舎）・**クイーンの塔**（横浜税関）・**ジャックの塔**（横浜市開港記念会館）は、地元では「横浜三塔」と呼ばれ、横浜港のシンボルとして長年市民に親しまれている。都市開発が進んだことによって、周りにビルが建ち目立ちにくくなってしまったが、建った当時は他に目立つものはなく、横浜港に入港してくる船の目印になっていた。塔の愛称は、入港する船の外国人船員達がトランプのカードに例えて名づけたと言われている。また、みなとみらい地区の都市計画にも「ジャックモール」・「クイーン軸」（クイーンズスクエア）・「キング軸」と、これらの名前が使われている。

現在では、この三塔を同時に見ることのできるスポット（神奈川県庁の正面、横浜赤レンガ倉庫、大さん橋国際客船ターミナル）を全てまわると願いが叶うと言う都市伝説があり、これを「横浜三塔物語」という。また、横浜観光コンベンション・ビューローは2007年から、毎年3月10日を三塔との語呂合わせで「横浜三塔の日」と決めて様々なイベントを開催している。三塔を同時に見られる場所はいずれもみなとみらい線日本大通り駅から徒歩10分以内の場所にあり、現地には目印も設けられているので、訪れることは比較的容易である。三塔の建物同士も、半径100mの範囲内に近接して建っている。

エースのドーム「神奈川県立歴史博物館」旧館（1904 明治 37 年・横浜正金銀行として開業・国の重要文化財）を加えて「横浜四塔」とする場合もある。（ジョーカーでなくエースなのは、三塔より古く荘厳かつドームがエースのように見えるからだという）

キングの塔

神奈川県庁本庁舎（地図）

横浜市中区日本大通 1

塔の高さ - 約 49m

完成 - 1928 年（昭和 3 年）



キングの塔



クイーンの塔

クイーンの塔

横浜税関本関庁舎（地図）

横浜市中区海岸通 1-1

塔の高さ - 約 51m

完成 - 1934 年（昭和 9 年）

ジャックの塔

横浜市開港記念会館（地図）

横浜市中区本町 1-6

塔の高さ - 約 36m

完成 - 1917 年（大正 6 年）



ジャックの塔



エースのドーム

エースのドーム

「神奈川県立歴史博物館」旧館

（旧横浜正金銀行本店）

神奈川県横浜市中区南仲通 5-60

ドームの高さ - 不明

完成 - 1904 年（明治 37 年）